

# ふれあい

特集：特産「尾花沢すいか」が  
やってきた!!  
～待ちに待った夏の顔が登場～



 JAみちのく村山

こちらにもアクセス!!

ホームページ

Facebook



JAみちのく村山「ふれあい」No.269 2017. 8. 10発行  
編集・発行/みちのく村山農業協同組合 山形県村山市福岡北町一丁目1番1号 TEL0237-55-6311(代) FAX0237-55-5825  
JAみちのく村山ホームページ http://www.mitnoku.or.jp E-mail info@mitnoku.or.jp  
※印刷・製本(街印刷文化堂 再生紙を使用しています) 印刷・製本(街印刷文化堂)



なつかしの伝統料理  
しよっでんレンピ

※「しよっでん」とは、山形県の方言で「昔」という意味です。

## 夏の爽やかな味わい 冷や汁&枝豆ごはん

**材料 (4人分)**

**【冷や汁】**  
 赤味噌…大さじ2 (36g)  
 きゅうり…1本  
 塩…ひとつまみ  
 みょうが…1個  
 豆腐…適量  
 沸騰した湯…適量(冷ましておく)

**【枝豆ごはん】**  
 枝豆…200g  
 米…2合  
 塩…4g  
 酒…大さじ1

**作り方**

**【冷や汁】**  
 ①赤味噌をアルミホイルに塗り、オーブンで2分程度焼く。  
 ②きゅうりを薄く輪切りにして塩もみし、1～2分おいて水で洗う。  
 ③みょうがを切る(みじん切り、千切り、お好みで)。  
 ④豆腐を小さく手でちぎる。  
 ⑤①の赤味噌を冷ましておいた湯で溶かし、②～④を盛り付ける。  
 ⑥好みで、氷などを入れてできあがり。

**【枝豆ごはん】**  
 ①枝豆の殻の端一か所をハサミで切り、豆を取り出す。  
 ②豆を水の中で洗いながら、薄皮をむく。  
 ③炊飯器を用意し、米→水→塩の順に入れて一度かき混ぜる。  
 ④③の上に、②の豆を乗せていき(かき混ぜない)、炊飯する。炊き上がった後酒をふりかける。  
 ⑤しゃもじで、ごはんをよくほぐしてできあがり。

### ひとこと

冷や汁(ひやしる・ひやじる)、冷やし汁など、呼び名も作り方もバリエーション豊富な夏の郷土料理です。豆腐ときゅうりの歯ごたえ、みょうがの香りが食欲をそそります。赤味噌を煮ることで、塩味はマイルドに、枝豆と一緒に炊いたごはんも、豆の優しい味わいがいっぱいです。清々しい夏の風味をご賞味あれ。

## 家の光 9月号の主な内容

《特集》  
みんなでやろう!  
ニコ・ニコ(2個・2個)おむすび大作戦  
JA女性組織のみんなでのおむすびを2個ずつ作り、米消費を拡大して仲間も増やす!そんなニコ・ニコおむすび大作戦。「子どもと作るシャカシャカおむすび」など耳寄り情報も満載です。

■めざせ健康寿命100歳  
毎日続けよう!介護予防運動

転倒を予防する「JAてんとらふシ体操」と尿失禁を防ぐ「JAみつばち体操」をご紹介します。仲間といっしょに楽しく体を動かしましょう。

■「読者の声」  
これならいい  
鳥獣害に強い畑づくり

畑に鳥獣を寄せつけない環境管理について、野生動物の生態の正しい知識に基づいたさまざまなアイデアをご紹介します。

■「第1別冊付録」  
「家の光」ハンドメイド厳選作品集

読者が選んだハンドメイド作品ベスト10のほか、かぶりものや着物のリメイクなど、人気の作品を集めました。新作やオリジナル作品「鍋くみん」もあわせてご紹介いたします。

■「第2別冊付録」  
まんが10分でわかるJAのなぜ? 読んでなるほど「事業・活動への理解を広げよう!」編

JAが総合事業と多様な活動を展開する理由を、全国の先進的な事例を交えて解説します。JAが地域で果たしている「ある役割」を再確認できます。

# ふれあい

## もくじ

- 16 しょっぴんでんレシピ
- 14 お知らせ掲示板
- 12 みちのくほいす  
／クロスワードパズル
- 11 あつまれ！ふれあい広場
- 6 ニューズ展望台
- 4 待ちに待った夏の顔が登場！  
「特産「尾花沢すいか」が  
やってきた!!」
- 3 種まく人々
- 2 理事会だより

地域農業を支える生産部会をご紹介します！

## 尾花沢営農センター すいか生産部会



特産「尾花沢すいか」のブランドを支え続け、間もなく設立50年。気象変動との戦いを乗り越えて、今年の出荷シーズンもいよいよ大詰めです。部会長の鎌田さんに、長としての思いをお聞きしました。

(写真は5月13日の第48回通常総会で)

平成28年度には「山形県ベストアグリ賞」も受賞しました。

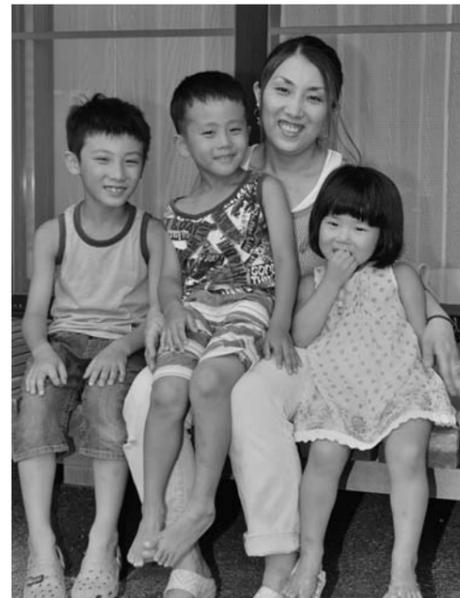


部会長  
尾花沢市原田  
かまた まさみつ  
鎌田 政光 さん(67歳)

「JAみちのく村山すいか生産部会」全体の部会長でもある鎌田さん。特産「尾花沢すいか」生産者の代表として、取材インタビューや市場でのトップセールスなどで夏は大忙しです。

# 種まく人々

## すくすくふれあい家族



大石田町桂木町

齋藤 隆雄 さん (44歳)  
奈緒子 さん (37歳)  
由琥 くん (8歳)  
珀柊 くん (5歳)  
真珠 さん (3歳)

夏休み直前、小学三年生の由琥くんは通信簿をもらったばかり。七夕では、プールで25メートル泳げるように…と願い事。サッカー選手にも憧れています。珀柊くんは動物でも恐竜でも生き物ならなんでも大好きで、夏の昆虫採集に胸を躍らせます。真珠ちゃんは、三人の中では「お姫様」的な存在。最近はおめかしにも目覚め、お母さんのマニキュアをコッソリ使おうとするので目が離せないか!? 「8月は東京から親戚が来るので、子どもも増えます。ますますにぎやかに、しっちゃんかめっちゃんになるでしょうね(笑)」とお母さん。お祭り、花火大会、海…。齋藤さんたちの笑顔には、夏休みへの期待があふれていました。

## 理事会だより

第5回理事会が7月24日に開催。  
主な議案と内容は次のとおりです。

- 第1号 平成29年度第1四半期実績検討について
  - 第2号 平成28年度ディスクロージャー誌の開示について
  - 第3号 経理規程の一部変更について
  - 第4号 平成27年産共同計算米最終精算について
  - 第5号 平成27年産加工米最終精算について
  - 第6号 平成28年産備蓄米最終精算について
  - 第7号 出資口数の減口承認について
- ・果実選果施設能力向上工事について
  - ・大石田地区「米低温倉庫」取得計画について
  - ・平成29年度 企画旅行事業の申込状況について
  - ・不良債権の処理方針・処理状況について
  - ・大口信用供与先の経営状況等について
  - ・貸出金延滞債権および経済未収金固定化債権支店別明細について
  - ・余裕金の運用状況について
  - ・「JA貯金サマーキャンペーン2017」の実績について
  - ・苦情処理定期報告について
  - ・自主検査の実施・改善状況報告書について
  - ・反社会的勢力との取引対応状況の報告について
  - ・事務ミス等の発生状況について
  - ・JAバンク基本方針に基づく「経営管理資料」のうち全中および農林中央金庫が定める事項について

### 【報告事項】

- ・経過報告および行事予定について
- ・主要勘定・安全性の指標について
- ・平成29年度第1回運営委員会意見要旨について
- ・平成29年度経営所得安定対策の加入状況について
- ・平成29年度露地さくらんぼ取扱い実績について
- ・JAグリーンおばなざわ新築工事について

◆すいか栽培の歴史は？  
私が部会に入った20代の頃は、ほとんどの農家は田の収入が主でした。すいか栽培が広まったのは、衰退した養蚕の後作としてです。現在の選果施設ができるとは、市内に30数か所あった各選果場で「手選果」をしていました。部会員は当時で500〜600人はいたと思います。その後、減反政策の影響で、すいかによる収入が大きくなるとあって、今の特産「尾花沢すいか」のブランド化が進みました。

◆部会の雰囲気は？  
部会員はみんな一生懸命で仲間意識があります。だれかその中にも競争心があり、誰もが「どうやって良いすいかを作るか」を常に考えています。低いレベルで妥協してはいけません。仲間間は昔から変わりません。

◆大切にしていることは？  
特産「尾花沢すいか」をPRする上で、部会長として前面に立つことも多いです。まずは、私がメディアに出ることでイメージが落ちないようにしないとね(笑)。私たちの尾花沢すいかは、食べることでその魅力がはつきり分かる尾花沢すいか、食べて感じる尾花沢すいか、食べ後もますます売れ込んでいきます。

◆同士の切磋琢磨してきたからこそ、こうして産地を維持できたのだと思います。一方で、最近「異常気象」がすっきり「通常の気象」になり、農家の高齢化も進むなど、さまざまな課題があります。若い農家に技術を伝え、すいか栽培が我々の代で絶えないよう努めています。

**特集**

すいか輪投げ、試食、餅まき…  
内容盛りだくさんでした



7/30 第3回「尾花沢すいかコンテスト」  
「美しく・ん〜まい」部門でトップ3に入賞した3名



大山 佳彦さん 西塚 喜行さん 菅野 友幸さん



出荷作業中。  
今季の出荷ピークは  
7月下旬〜8月中旬



7/13 西部すいか選果施設が稼働。補助事業「産地パワーアップ事業」を活用し最新設備を導入しました



西部すいか選果施設では、小玉すいかの集出荷も行われています

施設への搬入時期が判定されました。7月13日には、西部すいか選果施設で、新設備導入後の初稼働を祝うオープン式典が開かれました。テープカットに続き、折原敬一組合長と生産部会の代表者が始動スイッチをオン。施設のお披露目も行われました。その後は折原組合長と生産者代表、2市1町の首長による関東・関西でのトップセールスや、7月30日の「尾花沢すいかコンテスト」など、特産「尾花沢すいか」にちなんだイベントが催されました。

夏本番、特産「尾花沢すいか」の季節です。7月4日には、すいか生産者と重点取引市場の販売担当者が一堂に会して出荷協議会が行われました。今年の販売目標は110万kg（1kg13キロ）、販売高27億円。天候の影響から生育・出荷は例年より遅れたものの、7月12日には西部すいか選果施設で、また15日には東部すいか選果施設で「ためし割り」が行われ、すいかの熟度と選果



7/12 すいかためし割り（大石田）



7/15 すいかためし割り（尾花沢）



7/4 すいか出荷協議会  
生産者による質疑

**特産**  
**「尾花沢すいか」**  
**がやってきた!!**



優勝 19.03キロ!



2位 18.73キロ!

7月30日に開かれた「第3回尾花沢すいかコンテスト」。「大きき」部門で1位に輝いた大山功さん(尾花沢市北郷)、2位の大山哲夫さん(同二藤袋)のお2人。



7/15 東京都中央卸売市場の大田市場でトップセールス。  
7/21には大阪市中央卸売市場でも開催



7/25 オープン 尾花沢「すいか村」



7/22 オープン 道の駅「ねまる」の「すいか村」も盛況



7/22 オープン 大石田「すいか村」での試食に舌鼓

**おらえの変わりモノ**

髪型もイカしてる「ペンギンなす」  
大石田町駒籠 佐々木ケサ子さんより

1個で2度おいしい!? 「双子すいか」  
尾花沢市西原 広瀬 正吉さんより

ハナ高々! 「ピノッキオ米なす」  
村山市田沢 阿部あけみさんより



品質をチェック!

歯ごたえが特徴的なブルームキュウ

**「尾花沢きゅうり」!**



ボックスティッシュをプレゼント。ご来場ありがとうございました

今年、オープン10周年を迎えた道の駅尾花沢「花笠の里 ねまる」。7月30日に行われた第3回尾花沢すいかコンテストでは多くの人が訪れました。千円以上お買い上げの方には粗品のプレゼントも。夏は「ねまる」が最も盛り上がる季節です。手作りのユニークな装飾や看板で、皆様のご来店をお待ちしています。

**道の駅「ねまる」10周年**  
**ご愛顧に感謝**

関西で販売 『雪むろ米』その魅力をPR

7月8・9日の両日、村山宮農センターは、兵庫県の生活協同組合コープこうべで『雪むろ米』をPRするために販売キャンペーンを行いました。同店では今年2月から『雪むろ米』を商品情報紙『めーむ』で取り扱っており、店舗での販売は今回が初めて。村山地区の柴田サタ子理事、高橋和子女性部長と、2名の女性部員が店舗に立って『雪むろ米』の美味しさをアピールし、用意した品物は2日間で完売しました。店舗担当者が驚くほどの売れ行きで、今度のさらなる販売にはずみをつけました。



店舗で『雪むろ米』を来店者にすすめる柴田理事(右上)、高橋女性部長(上)、女性部員の皆さん

村山市内の圃場で葉色診断

村山宮農センターつや姫栽培研究会は、7月11～14日の4日間、村山市内の「つや姫」栽培圃場の葉色診断を行いました。4日間で同研究会員90人が参加。北村山農業技術普及課による講習会も行われました。この診断は、今後の穂肥時期や穂肥量を判断するために毎年実施しています。



圃場の様子を確認するJA担当職員と組合員(13日)



▲講義する北村山農業技術普及課の今野陽一主任専門普及指導員

『山形95号』の栽培について学ぶ

村山宮農センターは7月4日、村山市の圃場で『山形95号』の栽培講習会を開催しました。農家40人が参加し、北村山農業技術普及課が指導にあたりました。村山市は山形95号を『村山日和』と命名しており、現在の栽培者は115人、栽培面積は160ヘクタール。同宮農センターはさらに面積拡大と本格販売を目指しています。

酒蔵と生産者が 情報交換

7月13日、酒米生産部会は、(株)六歌仙と管内3地区で圃場を巡回しました。酒米の品質や栽培状況を酒蔵に知ってもらうのがねらいで、北村山農業技術普及課の一戸毎子課長補佐が追肥などについて説明しました。あわせて、同部会が酒蔵のニーズを把握するための交流会も開催。より良品質の酒を消費者に届けられるよう、当JAではこうした相互交流と情報交換活動を毎年行っています。



▲圃場で説明する一戸課長補佐(右)と説明を聞く酒米生産者(左)

つがめ、グラウンド・ゴルフ 組合長杯への切符!



(尾花沢・12日)  
(大石田・12日)  
(西郷・7日)

7月、管内2市1町の年金友の会は、それぞれ「組合長杯」の予選を兼ねたグラウンド・ゴルフ大会を開きました。村山市では各地区で、尾花沢・大石田地区は12日に徳良湖畔と大石田町のスポーツ広場で行い、成績上位者が本戦への切符を手に入れました。

接客技能を競い合い 柴崎さん県大会へ



▲接客を実演する柴崎さん

7月14日、JAみちのく村山共済部は、窓口担当者の接客技能を競うカウンターセールスコンクールを行いました。各支店から1人ずつ出場。JA共済連の担当者が来店者を演じ、ロールプレイング形式で接客を実演しました。審査の結果、葉山支店の柴崎祐さんが最優秀賞に選ばれ、9月の県大会への出場が決まりました。

村山地区で 総合相談会



(楯岡) ▲共済・融資の相談に対応するJA職員▲ (葉山)

7月15日の土曜日、楯岡・葉山支店でJA総合相談会が行われました。各課の職員が、ローン・年金・共済などについて幅広く相談を受け付け。平日に支店に来る時間がない組合員・利用者も、開店直後から店舗を訪れていました。

ゲートボール大会 里ノ上チーム優勝

6月28日、大石田支店年金友の会は町内でゲートボール大会を開きました。同会の、ゲートボールを愛好するメンバーの希望で、一昨年から大石田支店が独自に行っている「支店長杯」です。第3回目となった今年度の試合は、里ノ上チームが優勝に輝きました。



▶狙いを定めてナイスショット!



▲表彰を受ける(南)ヤマキ自動車商会の有路好彦社長(右)

事業拡大に向け相互の連携を

当JAの共済代理店協力は7月28日、村山市で総会を開催しました。初めに、自賠責・自動車共済優待代理店表彰が行われ、各代理店が折原敬一組合長から表彰を受けました。平成29年度、同会は情報交換会のほか、事務担当者向けの研修会や女性向けセミナーなどを開催予定。代理店とJAとが相互に事業拡大をはかることを目標としています。



JAみちのく村山 夏のイベント



ご来場ありがとうございました!!



**チャンピオン賞獲得は板垣さん**  
 7月10日、㈱山形県食肉公社で第22回JAみちのく村山牛枝肉共進会が開かれました。審査の結果、村山の板垣誠さんが肥育した雌牛がチャンピオン賞に輝きました。  
 今年度の共進会では、山形県農業総合研究センター畜産試験場が、出品牛の食味成分リーダーチャートを作成し、枝肉購買者と生産者向けに提供。同試験場家畜改良部の小松智彦専門研究員は「こうした試みは全国的に見ても例がない。今後も実施していきたい」と話しました。

**その他の成績** (敬称略、地区は全て尾花沢市)  
 ▽優秀賞1席=㈸アサイ  
 ▽優秀賞2席=加藤直一  
 ▽優秀賞3席=㈸スカイファームおさき  
 ▽優秀賞4席=㈱尾崎牧場  
 ▽優秀賞5席=遠藤順一



▲集出荷作業中(6日、尾花沢)。「農作物が売られるまでにこういう作業があると分かった」と話しました。



▲高〜く積まれた米袋にもびっくり! 村山市民の2年半分に匹敵する貯蔵量です

**中学生が各施設で職場体験**

7月5〜7日の3日間、当JAと㈱みちのくサービスは、地域貢献活動の一環として職場体験の中学生を受け入れました。尾花沢宮農センターでは地元中学校の3人が集出荷作業を体験。福原給油所では生徒1人が油種の配達などを、基点給油所では3人の生徒が空気圧チェックなどを体験しました。

**小学生が「雪室」を見学**

7月10日、村山市立大久保小学校の3年生の児童が、校外学習としてJA本店を訪ね、敷地内にある雪室施設「零温雪室倉庫」を見学しました。JAの担当職員が、雪室は貯蔵した雪の冷気を循環させる仕組みになっていることなどを説明。この日は猛暑で、児童たちは倉庫の中の冷気に歓声を上げていました。



▶講義に聞き入る畜産農家の皆さん

**食味の「見える化」の取り組みを学ぶ**  
 7月26日、当JA肉用牛部会は尾花沢市で家畜飼料講習会を開きました。和牛改良組合のメンバーが参加。農業総合研究センター畜産試験場の小松智彦専門研究員が、「牛肉の美味しさについて」と題して講演。和牛肉の成分分析による、食味の「見える化」に向けた取り組みについて説明しました。

あれこれ ～遊・楽 Time～



私、ハケゴを作っています!

尾花沢市鶴子  
たけだまつお 武田松男さん(86歳)

ハケゴは以前から作っていたという武田さん。さらに難易度の高い技法を学んだのが6年前でした。「友人から誘われて一緒に習いました。図面がないと作れない、とても根気のいるやり方です。やり直しがきかなくて、一度間違えると最初から…なんです」と話します。材料の木の皮は入手しにくく、プラスチック製のバンドを編んで作ります。「もともと、一人でコツコツ物作りをして、誰かにあげたりするのは好き。もっと大きいサイズのものも作りたいです」。軽くて頑丈、模様も美しい武田さんのハケゴ。これからの季節、夏野菜の収穫でも大活躍ですね。

あつまれ!  
ふれあい広場

あらえのめんごっこ



◆お母さんからお子さんへ  
「野菜好きの2人。農業にいっぱい興味を持ってほしいです!」

村山市楯岡荒町  
みずた ななか 水田菜々佳さん(4歳)  
はる と 晴士くん(9カ月)

拓希さんと由佳さんの長女・長男。ご両親の作るキャベツに愛着がある菜々佳さんは、「これはパパのキャベツ!」と言って食べてくれます。弟の晴士くんは、まだ離乳食が始まったばかりですが、大好きなトマトは皮ごと種まで丸かじり!栄養をたっぷりつけて、最近ほふく前進もしちゃいます。おもちゃや本にイタズラしても、「ま〜いいか」と許してくれる菜々佳さんは心の広いお姉さん。晴士くんが大きくなったので、今年は初めて4人で旅行に行けるかも?と、水田さん親子は楽しみにしています。

料理講習の読み合わせで学習

7月13日、村山地区女性部は、村山市の飯葉プラザで料理講習会を開きました。講師は、河北町で農家レストラン「季節の味彩楽吉」を経営する今田みち子さん。「トウモロコシとインゲンのバターしょう油ご飯」「エダマメの呉汁」「ナスのこつてり煮」「インゲン梅衣揚げ」「野菜と卵の寒天寄せ」など豊富なレシピを学びました。講習会の後は、「家の光」のテキスト「衣・食・住 農作業の知恵袋」を全員で読み合わせる学習会も行いました。



▶ミキサーにかけているのは青豆です



▶料理の彩りはインゲンで。モノクロなのが残念!



▶「読み合わせ」は熱中症対策がテーマ

コンクールに向け看板作成中

7月11日、村山地区青年部は、国道347沿いに野立て看板を設置しました。6つの支部が1枚ずつ看板を作成し、組み合わせることで完成です。また20日には尾花沢地区でも青年部員による野立て看板ができあがりしました。大石地区青年部の作品は8月に完成予定で、いずれも第25回県青協手づくり看板コンクールに出品されます。それぞれの野立て看板の全貌については、来月号をお楽しみに!



▲キャンパスのベニヤ板に、絵筆とペンを走らせます(20日、尾花沢市で)



▲設置作業を行う青年部員(11日、村山市で)

清掃活動のボランティアに参加



▲ゴミを拾い集め、海岸をきれいに

7月15日に酒田市の大浜海岸で開かれたボランティア活動「酒田港大浜海岸クリーンアップ作戦」に、(株)みちのくサービスの社員から10人が参加しました。総勢300人が清掃を行い、海岸は約一時間できれいになりました。同会は毎年ボランティア活動を実施し、これまでに震災復興支援活動にも参加しています。



▶贈られた花鉢

「上の畑焼き」  
(株)みちのくサービス本店に贈呈

(株)みちのくサービスに、尾花沢市の高橋美山氏から花鉢が贈呈されました。JAともご縁のある高橋氏は、天保時代からの歴史を持つ日本最北端の染付磁器窯「上の畑焼き」の継承者です。



「昔より安いもの・高くなったもの」  
今回のテーマ

テーマ大賞

昔より安くなったものはバナナ。子供の頃は病気にならないと食べられませんでした。高価になったものはくじら肉(ゆるか)か。新じゃが芋の時期になると、具だくさんの「ゆるか汁」が楽しみだったのを思い出して、妻に毎年「食べたい」と催促します。両方食べると子ども頃の思い出が甦ります。  
(村山市 村山市65才さん)

☆ゆるか汁(ゆるか汁)、懐かしいの味ですね。

物価は高くなるばかりで、給料は安くなる一方です。働けど働けど給料は上がりません。生活は苦しくなるばかり…!!あまりぜいたく言わないで、のんびり暮らしていこうかな。  
(尾花沢市ひまわりさん)

☆せひ「工」な生活で…。昔より高いものに、某銀行発売の宝くじがあります。昔は百円券がほとんどでしたが、今は二百円券がほとんど(賞金は高額になりました)。  
(村山市88歳農業)

☆当たるといいですね!今、100均の店へ行くと、どんな生活用品でもほとんど100円で買えることができます。まるでドリームのようです。昔じゃ考えられませんが、いいものいっぱいあります。それに安い!! (村山市 ユッキーさん)

☆村山市も新しいお店ができましたね。100円ショップのおかげで、日用品雑貨などは間に合う。高いものという菓子、食品類など。昭和10年代生まれの私には、今の生活がありがたい毎日。長生きしなくちゃなあ。  
(村山市 よっちゃん)

昔より安いものは「バナナ」。中学の時、東京の修学旅行でお土産で買いました。  
(大石田町66歳農業)

☆バナナが高価な贈り物だった時代ですね。10数年前と比べて、飛行機の手ケットが格段に安くなったと思います。私が中学生の頃、オーストラリア行き航空券は数十万円、今では8万円程度。1年に1回は海外旅行に行きたいな〜と思ってしまふのも、そのせいかも知れません。  
(大石田町28歳会社員)

☆驚きの安さです!今は何でも値上がりですよね。量が少なく値段は同じ。値段が高くなって量は同じ。娘は、安いから!!と言って卵を買ってきて、卵料理を作ってくれます。うまいけど、コレステロールが…(笑)でも娘の手料理は一番の「高いもの」です。いつもありがとうございます!!  
(尾花沢市 65歳会社員)

☆愛情を感じます。今年もサルが来て、トウモロコシをやられました。ひと足先にやられたー!!  
(村山市 68歳)

☆さくらんぼが終わり、ほっとしています。今まで足を運ばずじまっていた畑は草だらけ。毎日暑い中、草との戦いです。(村山市 村山のマリちゃん)

☆梅雨も長引いて大変そう。県内の道の駅の現況と、地場産の作物の紹介もお願いしたい。  
(尾花沢市82歳)

☆パズルを毎回楽しみにしています。いつか木材を使ったDIYの話題など取り上げてもらえると嬉しいです。  
(村山市 ラッキーナンバー13さん)

お問い合わせはこちらへ!

- ◆村山経済事業所 52-4160
- ◆尾花沢経済事業所 22-1310
- ◆大石田経済事業所 35-3133

**JAみちのく村山 シンボルマークをさがせ!**

どこかのページに「みちのく村山」シンボルマークが隠れています!  
◎答えは次号!

※先月号の答えは15ページの下でした。

◆今回のテーマは…  
◆「私の尊敬する人」です。あなたの尊敬する人は誰ですか? 歴史上の偉人、芸能人、親戚、地域の方、あるいは漫画のキャラクター!…。たくさんハガキをお待ちしています。

◆たくさんハガキありがとうございました。とごさいました。

パズルを解いて、さあ応募!

図書カードが当たります!  
みちのくぼいす「テーマ大賞」……1名  
クロスワードパズル正解者の中から……5名

- ◆応募のきまり
  - ・応募は1人につき1回有効です。
  - ・紙面の都合により「みちのくぼいす」に掲載されないこともあります。
  - ・「みちのくぼいす」に掲載されない場合も、パズルは抽選対象になります。
  - ・発表は『ふれあい』9月号で行います。あらかじめご了承ください。
- ◆応募先
  - ・ハガキ…〔記入例〕をご参照ください。
  - ・電子メール…fureai@mitinoku.or.jp
  - ・FAX…0237-55-5825
- ◆応募締め切り 8月25日(金) ※当日消印有効

**〔ハガキ記入例〕**

62 995-0011  
村山市橋岡北町  
JAみちのく村山  
一丁目1番1号  
広報係 行

①パズルの答え  
②「みちのくぼいす」テーマなどに関する身近な話題、ご感想  
③郵便番号・住所  
④氏名・ペンネーム  
⑤年齢  
⑥職業  
⑦電話番号

ペンネームOKです!希望の方は、本名・ペンネーム両方とも記入して下さい  
住所の書き忘れにもご注意ください!

7月号の答え 「ハウセンカ」

1	ニ	ユ	ウ	ド	ウ	グ	モ
		6	カ	オ		15	ロ
2	ス	リ	ツ	パ		19	マ
			10	カ	セ	16	キ
3	カ	ジ		リ	ヨ	20	カン
		8	ホ	オ		17	ウ
4	フ	ウ	リ	ン	カ	ザ	ン

パズル正解者の中から厳正な抽選の結果、下記の5名の方が当選しました。おめでとうございます。

- ・林 稔さん(村山市橋山)
- ・ラッキーナンバー13さん(村山市橋山)
- ・村山のマリちゃん(村山市大久保甲)
- ・今野 幸子さん(尾花沢市野黒沢)
- ・モモコさん(大石田町大石田甲)

↓ タテのカギ

- エジプトを流れる大河
- 品物をしまっておく建物
- ピカソ、ゴッホ、ルノワールといえは
- 山伏が吹き鳴らす物
- えびす様が持っている道具
- 手の指を握り込んで作ります
- 立ち上がって際の——運動をした
- 水を入れて植物への水やりに使います
- 面取りをして落とす物
- 首の長い動物
- 芋がらともいう食材

→ ヨコのカギ

- 陰暦9月の異称
- 船が停泊するときに下ろします
- 青く晴れ渡るもの
- 口に水を含んでガラガラ
- 出会った瞬間に落ちることも
- リスが餌を詰め込むところ
- 漢字で書くと雑魚。取るに足らないものこと
- 量より重視されることもあります
- 角度を測るときに使います
- 一番近い所。——の駅まで徒歩3分
- 目で見える範囲のこと
- 外れの花が咲いた
- を天に任せて勝負した

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

クロスワードパズル

クロスワードを解いて、A~Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。

1	6	8		16	19
2				13	
		9	10		17
		7		14	
3			11		20
4				15	18
5			12		

村山市の方へ航空防除のお知らせ

8月17日(木)以降、以下の日程で有人・無人ヘリコプターによる水稲病害虫の一斉防除を行います。

①時間 午前4時45分～10時頃

②日程

◆有人ヘリコプター防除

8/17(木)：楯岡、大倉、大久保、富本地域

8/18(金)：西郷、戸沢地域

8/19(土)：袖崎、大高根地域

◆無人ヘリコプター防除

8/17(木)：戸沢地域

(葉山中周辺、樽石の一部地域、大横の一部地域)

8/18(金)・8/19(土)：楯岡地域

(楯岡中周辺、ヤマザワ村山店周辺、ヤマザワ村山駅西店

周辺、湯沢、中町、鶴ヶ町、俵町、中央の一部地域)

8/19(土)：西郷地域

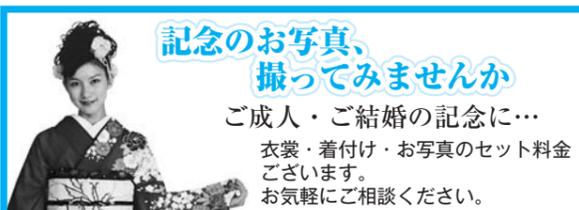
(碓地区住宅地周辺、ツルハ村山西店周辺)

※防除中はご協力をお願いします

散布区域に入らない。／防除中は窓を閉める。／洗濯物は防除時間後に干す。／農薬の飛散が心配される場合、自動車などの野外放置はしない。

■問い合わせ／村山市農林課 ☎0237-55-2111

村山営農センター ☎0237-55-6313



貸衣裳のお問い合わせは 大石田地区女性部貸衣裳室 電話0237-35-3131まで

第21回JAみちのく村山ふれあいゴルフコンペのお知らせ

◆日時／平成29年9月7日(木)

◆場所／さくらんぼカントリークラブ

詳細は各支店へお問い合わせ下さい。ご参加をお待ちしています！

婚活イベント「農コン」参加募集

「農業男子×婚活」！パーティを通じて素敵な出会いを見つけませんか？

◆日時：平成29年11月11日(土)15時～19時

◆場所：山形県村山市「鱈葉プラザ」

◆対象：概ね20～55歳の方

男性／村山市に住所を有し、独身で農業に関わっている方

女性／農業に興味のある方、村山市に住みたい方

《お問い合わせ先》

◆村山市農林課 農業振興係 ☎0237-55-2111

◆村山営農センター・高橋 ☎0237-55-6313

JAグリーン営業時間について

8・9月の営業時間は以下の通りです。

◆8月…8:00～19:00

◆9月…8:00～18:30 (9/19(火)からは8:00～18:00)

ただし、店舗により以下の通り変わります。あらかじめお確かめ下さい。

※グリーンたておかは8・9月とも8:00～17:30

※8/13(日)～8/16(水)は全店舗8:00～15:00

【グリーンたておか・ごてん】

・8/18(金)～8/20(日)……………8:00～17:00

【グリーンおばなざわ】

・8/27(日)・8/28(月)……………8:00～17:00

【グリーンおおいしだ】

・8/16(水)……………8:00～12:00

ATM休止させていただきます。

9月16日(土)・17日(日)

※コンビニATMも休止します。

※ネットバンク、デビットカードの使用も休止します。

※現金のお引き出しはお早めに！

JAバンク山形県より

JAみちのく村山 2017年度海外特別企画旅行 微笑みの国タイ 5日間 バンコクとアユタヤ 世界遺産 旅行代金が5,000円割引になる…

◆旅行実施日 平成29年11月23日(木)～27日(月) 11月24日(金)～28日(火) 11月25日(土)～29日(水)

◆旅行代金(通常料金) 223,000円

※旅行代金が5千円割引になる定期積金プラン「楽たび」を準備しています。

詳しくは旅行センターへ ☎55-6314

平成30年度 JAみちのく村山職員募集要領

- 1. 募集職種／総合職
2. 採用予定人員／若干名
3. 応募資格
(1)専門学校、高校卒業者(平成30年3月卒業見込者含む)
(2)自宅から通勤可能な方
4. 応募方法
(1)応募書類
①自筆による受験願書兼履歴書(JAみちのく村山独自の様式を使用します。用紙についてはJAの本店に備えています。また、当JAのホームページよりダウンロードできます。但し、高校卒業見込者は全国高等学校統一用紙を使用。
5. 選考方法
(1)第1時試験
①試験日／平成29年9月16日(土)
②試験科目／総合適性検査(能力検査、性格検査)・小論文
③試験会場／「協同の杜」JA研修所(山形市東古館123番地)
6. 待遇等
(1)採用時期／平成30年4月1日
(2)処遇／正職員
※6ヶ月間の試用期間有(給与条件等変更無)
7. その他
(1)採用決定通知、その他決定後の連絡は、直接本人に行います。尚、高等学校卒業見込者へは、本人及び学校に通知を行います。
※不明な点については管理部人事教育課にお問い合わせ下さい。TEL0237-55-6311(内線115番) FAX0237-55-5825

平成30年度 株式会社みちのくサービス採用社員募集要領

- 1. 募集職種／一般業務・現業職
2. 採用予定人数／若干名
3. 受験資格
(1)専門学校・高校卒業者(平成30年3月卒業見込者含む)
(2)株式会社みちのくサービスに通勤可能な方
4. 応募方法
(1)応募書類
①自筆による受験願書兼履歴書(当社指定様式・写真付)
②学業成績証明書
③卒業証明書または卒業見込証明書(成績証明書と同一証明の場合は省略可)
④写真2枚(1枚は履歴書に添付して下さい。もう1枚は受験票に添付用)
⑤各種免許、資格を有する方は、その証明書の写し
(2)応募受付期間
平成29年8月15日(火)～9月5日(火)【必着】
(3)試験応募書類の請求及び提出先
〒995-0208 山形県村山市大字富並1807番地の2 株式会社みちのくサービス 管理部総務課 宛
TEL 0237-57-2801 FAX 0237-57-803
※郵便で応募書類を提出するときは、封筒の表に「社員採用応募書類在中」と朱記して下さい。
5. 選考方法
(1)第1次試験
①試験日／平成29年9月16日(土)
※不明な点については株式会社みちのくサービス総務課にお問い合わせ下さい。TEL 0237-57-2801 FAX 0237-57-2803